

# さくら市 議会だより

令和元年8月1日

No. **58**  
2019年

ちよど  
いい!  
さくら市



SAKURA  
CITY

《市民すべてが、暮らしやすいと実感できる魅力あふれる「さくら市」を目指して》

今宮神社境内紫陽花手水舎

## 目次



- ◆ 令和元年第1回定例会のあらまし … 2～3
- ◆ 各常任委員会（総務・文教厚生・建設経済） 4～5
- ◆ 一般質問ここが聞きたい …… 6～12
- ◆ 議会の動き・議会レポート …… 13～14
- ◆ 先進地に学ぶ（総務常任委員会） …… 15
- ◆ 先進地に学ぶ（文教厚生常任委員会） … 16
- ◆ 先進地に学ぶ（建設経済常任委員会） … 17
- ◆ どうなったんべ あの質問は …… 18
- ◆ 議会だよりリニューアルの歩み …… 19
- ◆ 市民の声・次回の定例会の予定 …… 20





# 令和元年 第1回 定例会 さくら市の 安全・安心のための補正予算！

令和元年第1回定例会〈補正予算〉

令和元年第1回定例会〈補正予算〉

令和元年第1回定例会が6月4日から6月18日まで開催され、令和元年度原案どおり可決、承認、同意、5件の報告を受けました。

一般会計補正予算等の議案12件、諮問2件、追加議案1件、追加議員案1件を、一般質問では7名が登壇し市政を問いました。

## 補正予算

40～57歳男性  
(本年度40～47歳)が対象  
風疹蔓延予防のために



○定期予防接種事業

1,709万9千円

災害に強い農業のために  
台風・大雪被害を未然に防止



○農業用ハウス強靱化  
緊急対策事業

187万円

よりきめやかなサポートの  
ための教員の人件費



○適応支援教室運営事業

63万7千円

地域活性化のために



現在の  
柿木澤公民館

○コミュニティセンター  
助成活用事業

1,330万円

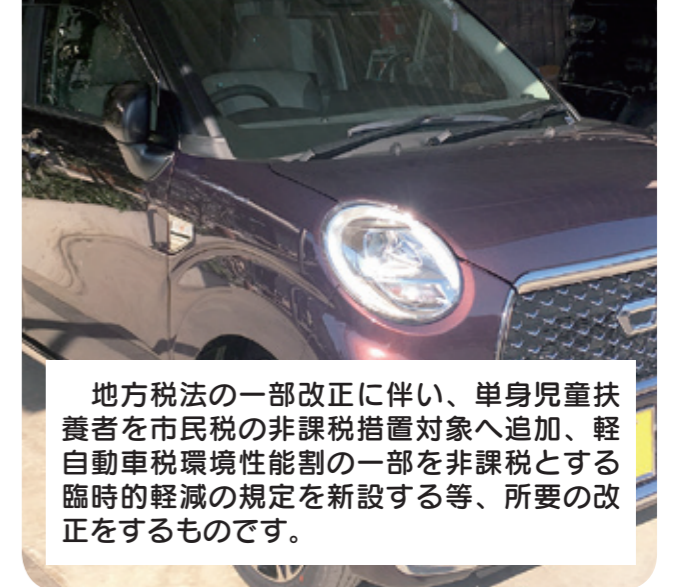
## 条例の制定・改正

さくら市森林環境譲与税  
基金条例の制定について



本年度から、森林環境税及び森林環境譲与税が創設されることに伴い、森林整備及びその促進に要する経費の財源に充てるための基金を設置するため、条例を制定するものです。

さくら市税条例等の  
一部改正について



地方税法の一部改正に伴い、単身児童扶養者を市民税の非課税措置対象へ追加、軽自動車税環境性能割の一部を非課税とする臨時的軽減の規定を新設する等、所要の改正をするものです。

## 追加議員案

### 議会活性化特別委員会の設置に関する決議

市民の福祉の向上と議会の責務達成のため議会活動の活性化対策の調査研究をするとともに、関係法令の検証及び見直しを行うために設置するものです。

### 人権擁護委員候補者の推薦

○渡邊 幸雄氏(葛城) ○小島 智子氏(氏家)

### 教育委員会委員の任命同意

○稲澤 幸枝氏(鹿子畑)

### 5月1日発行 57号の誤字訂正とお詫び

議会だより57号に誤字がありました。下表のとおり訂正し、お詫びいたします。

11ページ左列2問目のQ		16ページ右列16行目	
誤	正	誤	正
賃借対照表	貸借対照表	実証事件	実証実験

●会議結果・賛否の公表については市HPをご覧ください

「さくら市ホームページ→さくら市議会→定例会」





# 総務常任委員会

◎鈴木 恒充 ○若見 孝信  
大河原 千晶・岡村 浩雅・永井 孝叔・渋井 康男

## 議案第10号 令和元年度さくら市一般会計補正予算（第2号）〔所管分〕

◎ 財政調整基金を取り崩した後の残高は。

◎ 18億8,731万5千円となる。

《現地調査》

- 市道 U2065号、2070号（大中地内）
- 氏家ゆうゆうパーク（ドッグラン・遊具）



大中地内



氏家ゆうゆうパーク

# 文教厚生常任委員会

◎福田 克之 ○高瀬 一徳  
石原 孝明・石岡 祐二・角田 憲治・小堀 勇人

## 議案第10号 令和元年度さくら市一般会計補正予算（第2号）〔所管分〕

◎ 感染症予防事業「風疹抗体検査」では、今年度40歳～57歳の男性6,355人の対象者のうち40歳～47歳の2,501人に実施するが、残りの対象者の実施予定は。

◎ 国の明確な方針が示されていないため未定。

◎ \*コミュニティ助成金について、助成件数は。

◎ 申込数が多い中、県内で毎年3か所程度を対象に交付決定されている。

◎ 適応支援教室運営事業のさくら市「つばさ」の現状は。

◎ 10数名の登録者に対して常時通っている児童生徒は半数の7名程度。今回の県の事業活用により相談員を2名増員し、教室に来ていない児童生徒の家庭に出向き手厚く対応したい。

### \*コミュニティ助成金

住民の行う自主的なコミュニティ活動を積極的に推進し、その健全な発展を図るため、住民の需要の実態に応じた機能を有する集会所の建設等の宝くじの社会貢献広報事業。

## 議案第11号 令和元年度さくら市介護保険特別会計補正予算（第1号）

消費税増税に伴い、低所得者の介護保険料の軽減強化を図るべく条例改正を行った。この改正に伴い必要となる介護報酬システム改修の事務費に係る補正予算である。また、債務負担行為については、第8期介護計画を策定するため、業務委託限度額を計上したものである。

《現地調査》

- 宇都宮市上河内学校給食センター
- 事業所内託児所「ハピネス」(矢板市)
- 企業主導型保育事業所「そらまめ保育園」
- 鷲宿運動場



宇都宮市上河内学校給食センター



そらまめ保育園

# 建設経済常任委員会

◎櫻井 秀美 ○笹沼 昭司  
吉田 雄次・加藤 朋子・手塚 定・矢澤 功

## 議案第5号 さくら市森林環境譲与税基金条例の制定について

◎ 森林環境譲与税の事業で桜の木を植栽することは可能か。

◎ 森林を広葉樹林化する場合には、原生種である山桜等の植栽が可能である。また、森林普及啓発の目的で行われるボランティア団体による植樹活動では、それ以外の桜も可能と考える。

◎ 森林環境税の徴収は令和6年度から行われるとのことだが、さくら市民から徴収する税額の見込みは。また、そのうちさくら市に交付され使用できる金額は。

◎ 年間約2,300万円と見込まれる。交付額は、森林面積、就業従事者数、人口等で算定され令和元年度が400万円、令和6年度は約600万円、令和15年度以降は1,300万円程度と徐々に増加になるものと試算される。

## 議案第10号 令和元年度さくら市一般会計補正予算（第2号）〔所管分〕

◎ 農業用ハウス強靱化緊急対策事業の補助申請は1名とのことだが、申請者の経営内容は。

◎ 押上地区において、花き・花木の種苗を扱う園芸農家である。

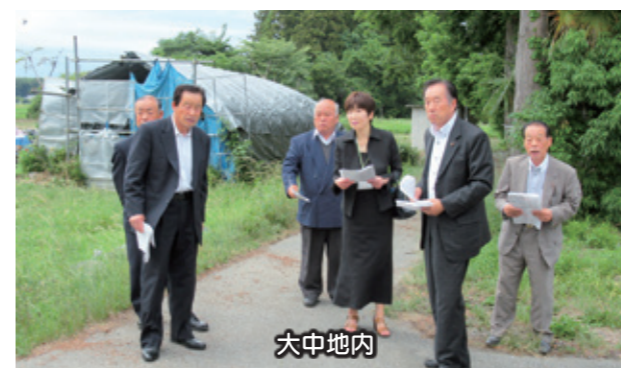
## 追加議案第1号 令和元年度さくら市一般会計補正予算（第3号）

◎ 大中地内の市道2065号及び2070号において、予算が減額となったことにより工事がどのように変更されたか。

◎ 路線全体の拡幅、側溝設置等の内容は変わらないが、路盤入れ替え・舗装工事等の一部を縮小する予定である。

《現地調査》

- 市道
- U1-10号（松山新田地内）
- U2-24号（馬場地内）
- U2065号、2070号（大中地内）
- K2009号（さくらロード）
- K1010号、2011号（葛城地内）



大中地内



さくらロード





笹沼 昭司 議員



Shoji Sasanuma

### 放課後児童クラブ(学童保育)について

#### ▶ 資格要件緩和については現状維持

#### Q 待機児童の状況は。

A 市内6ヶ所の放課後児童クラブには待機児童はいないとの認識である。

#### Q 職員配置や資格要件緩和については。

A 児童福祉法の施行により40名の支援単位ごとに2名以上の職員を配置すること、また、保育士や教員免許資格者等で県の研修を修了した者とする基準を継続する。

### 改正入管法に伴う外国人人材の受入れ環境の整備について

#### Q 出入国管理法の改正について市長の見解は。

A 生産年齢人口が急速に減少する日本の現状を支える担い手として来日した外国人の居住者を新市民としてお迎えし、さくら市での暮らしを楽しんでもらえるよう努力したい。

#### Q 増加する外国人の子どもたちの学校教育の対応は。

A 児童・生徒の増加状況の推移を踏まえ、各学校における多文化共生社会の実現を常に念頭に置きながら、適切な対応をしていきたい。

### 総合事業と老人クラブについて

#### Q 予防介護・日常生活支援事業について。

A 高齢者が元気に住みなれた地域で人生の最後まで暮らしていくために、ニーズとサービスのマッチングが出来るよう昨年度、老人クラブも参加した協議体を設置した。



#### Q 老人クラブへの補助制度について。

A 29クラブに対し、一律43,200円の補助金を交付。財源内訳は県2/3、残り1/3を市が負担している。当該クラブと情報交換を図り、最も効果的かつ有効的な補助金を交付できるよう検討する。

#### Q 補聴器に対する補助を実施し社会参加への促進に寄与すべきでは。

A 難聴を原因とする身体障害者手帳の取得や所得に応じた自己負担、又は対象外になるなど諸条件はあるが、\*補装具費支給制度を理解の上、活用の検討をお願いしたい。

#### その他の質問

##### ・消費税の値上げについて

#### \*補装具費支給制度

身体障害者に対し、補装具(補聴器等)の購入や修理にかかる費用の原則1割を自己負担、9割を国・県・市が負担する制度。



加藤 朋子 議員



Tomoko Kato

### 教育行政、課題と解決への施策は

#### ▶ さまざまな研究を深めていく

#### Q 学校規模適正化の考えと方向性は。

A 学校評価アンケートで、学校生活に満足している・おおむね満足しているという回答が90%以上であることから、おおむね良好な教育環境で学校生活を送っていると理解している。しかし、小規模・大規模校それぞれのメリットを生かし、デメリットを緩和する方策を進める必要があると考えている。

#### Q 学区編成の是非は。

A 学区選択性、通学区域の変更、通学範囲の調整区域の設定、小規模特認校の実践化など、さまざまな研究を深めていく。

#### Q 特色ある学校の設置は。

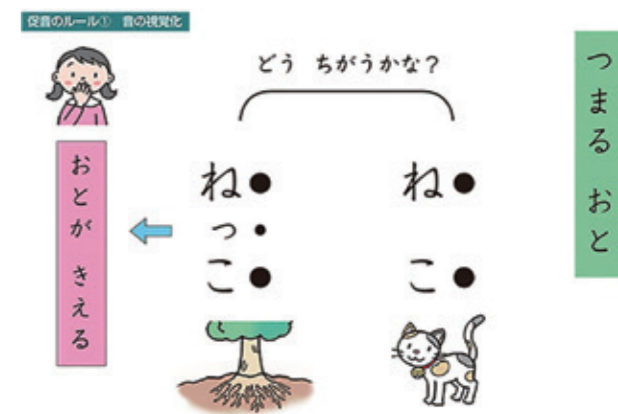
A コミュニティスクールの実施、ICT教育実践校、道徳教育実践校、\*授業実践開発研究、小中連携教育実践研究など各学校の実情に合った研究テーマを設定し、特色ある学校づくりを目指している。

#### Q 教員の働き方改革は。

A 学校業務改善プランを作成し、保護者の理解を得ながら教員の多忙感解消を図っている。

#### Q 学力向上への取り組みは。

A 学力調査の結果、各学年での向上がみられる。\*多層指導モデルMIMの導入は、教材・導入自治体の成果や課題を調査研究していきたい。



MIM教材の一例

(独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所ホームページ「多層指導モデルMIM」より)

### 投票率アップを目指すには

#### Q 当市の選挙における投票率の推移と傾向は。

A 平成29年の市長選挙では増加に転じたが、県議会議員選挙、市議会議員選挙の投票率は下がり続けている。

#### Q 投票率向上の取り組みと、効果は。

A 主権者教育を念頭に、常時啓発・選挙時啓発に引き続き取り組んでいる。県議会議員選挙では県平均と比べると6.91ポイント高く、一定の効果があった。

#### \*授業実践開発研究

単なる教育課程の編成や教材の開発にとどまらず、実際に授業を創造的に実践する営み。

#### \*多層指導モデルMIM

通常の学級において、異なる学力層の子どものニーズに対応した指導・支援を提供するもの。





手塚 定 議員



Sadamu Tetsuka

### お丸山公園再生基本計画について

▶ 今後継続して再検討していく

Q 第5期の整備内容について。

A お丸山公園再生基本計画において、公園再生に必要な2施設（スカイタワーと老人福祉センター）の具体的整備内容は示されておらず、継続検討と記されている。

Q 喜連川スカイタワー被災・劣化調査結果は。

A ドローンによる外壁撮影調査や一級建築士等による調査を実施し、大規模改修が必要と判明した。



現在のお丸山公園

Q 今後の整備方針は。

A 民間活力による利活用を第一に考えていくこととし、宿泊業者や飲食業者を中心に意見交換を図っていく。検討期間については、お丸山周辺の平地林整備も含めた空間全体のあり方を、この1年間を目途に方針を定める。

### 通学道路の整備について

Q 通学路の安全性は確保されているか。

A 各学校において、日々地域や経路を変えて通学路の安全パトロールを実施している。また、地域のボランティアや保護者が通学時や下校時の安全パトロールを実施している。さらに、道路整備の観点からさくら市通学路安全対策協議会が合同点検を毎年7月に10カ所程度実施し、その結果を受け対策工事を行っている。

Q 狭あい道路の取扱いについて。

A 安全対策として、カラー舗装や防護柵、ポストコーンの設置、水路に蓋をして歩行可能な構造にするなど対策を講じている。  
また、道路の拡幅や歩道の設置が必要な箇所については、道路整備計画と整合性を判断し事業化を図っていく。



氏家児童センター前狭あい道路



福田 克之 議員



Katsuyuki Fukuda

### さくら市内の安全・安心の確保について

▶ 安全対策の支援を図る

Q 保育園・幼稚園の開園中の安全確保は。

A 各園の実情に合わせ、安全管理や危機管理マニュアルなどを作成し、防犯訓練や研修を実施している。また、園内に防犯カメラを設置している。

Q 小学校、中学校の登下校時の通学路、通学時の安全確保は。

A 毎年通学路安全対策協議会を開催している。そこで危険箇所の把握と対策を協議し、交通指導員の配置、交通安全教室などの啓発活動を行っている。  
また、防犯を含めた視点からスクールガードの配置、PTA連絡協議会、学校を中心に愛のパトロール運動を警察などと連携して行っている。



Q 公共施設の安全対策は。

A 施設により様々な対応があるが、不当要求行為等対策要綱や対応マニュアルに基づいて責任者に対する研修を実施している。  
クレームや不当要求、不審者等への対応方法について習得し、必要に応じて関係機関や警察とも連携することとしている。

### 子ども家庭総合支援体制について

Q 現在の進捗状況と今後の進め方は。

A 国の設置運営要綱に基づき、専任職員の確保や児童養護施設、児童家庭支援センターなどと連携して、子ども家庭総合支援拠点の設置を目指す。



児童家庭支援センター・ちゅうりっぷ

### 本市における国内外の友好都市について

Q 国内外の友好都市締結の考えは。

A 本市は、県内で唯一国際友好都市を持たない市なので、締結に向けて考察をしている。  
中学生海外派遣事業を通じて継続的に交流を続けているアメリカ合衆国、オーストラリアの自治体があり、また寛方・タゴール会がインドと、さらに中国については喜連川日中友好協会により浙江省の武義県と交流し、さくら市国際交流協会ではベトナムを訪問してきている。  
現在、子どもたちが学ぶ英語力を生かせる国の自治体と交流できないか検討している。  
国内では首都圏以外で、災害の同時発生からまめがれる地域の自治体と災害時相互支援協定を構築したいと考えている。





若見 孝信 議員



QRコード  
(動画配信)  
YouTube

Takanobu Wakami

### 人事評価制度の運用と専門職の確保について

▶ 今年度から人事評価の結果を給与処遇に反映

Q 専門職の確保について。

A 合併時の平成17年度には55名だったが、今年度は62名で専門職員の需要増大に合わせて人員確保に努める。

### 交通安全対策と公共交通の充実について

Q 保育園・幼稚園での安全点検や交通安全への取組みについて。

A 園児のお散歩については、最大25人に対して必ず3人の保育士が同行する。前に1人、後に1人、列の真ん中付近で道路側を保育士が歩くといった歩き方、交差点での対応の仕方まで「保育所保育指針」に沿って作成されている「園外保育マニュアル」の内容を遵守し、園児の安全確保に努めている。



交通安全教室 (わくわく保育園)

Q 公共交通の充実について。

A 「つういんコンタ号」に関しては、4月の利用実績登録者数34名、利用者数のべ42名とまだまだ少ない。  
今後の氏家地区と喜連川地区の相互乗り入れについては、「つういんコンタ号」の推移を注視するとともに、多方面から調査・考察を重ねていく。  
近隣市町への乗り入れについては、様々な検討を同時進行で行っていく。

### 市民の各種相談窓口について

Q 特に件数の多い相談窓口と年間の件数は。

A 平成30年度における件数の多い相談業務は、高齢者に対する総合相談が1,780件、妊娠・出産・育児に関する相談は1,104件。障害者相談支援事業所で2,957件の相談があった。



櫻井 秀美 議員



QRコード  
(動画配信)  
YouTube

Hidemi Sakurai

### 道の駅きつれがわについて

▶ 経営状況は改善の方向へ

Q 施設内市有地に民間建物が建ち、登記をしている。大変な問題と考えるが前例があるかどうか。

A 事例はあるが、指摘の内容については真摯に受けとめている。

Q 前期1,400万円の赤字、今期の決算は。

A 現時点での見込額は、売上高7億2,400万円程度で前期より4%減であるが若干の黒字となる見込みである。

Q プロジェクションマッピングの効果と費用は。

A さくら市のイメージ向上や観光情報などの発信による広告塔として一定の効果を生み始めている。  
事業費は、地方創生推進交付金を受け約3,700万円である。

### さくら市瀧澤家住宅について

Q 工事遅延の検証は。

A 基礎部材の腐食やシロアリ被害が、設計段階より広範囲に及んでいたため。

Q ブロック塀撤去補助事業と本施設の石塀との整合性について。

A 安全対策として壁の高さを下げ、既存の控え壁に加え新たに控え壁と、金属プレートで補強している。その上で石塀を既存の建築基準法に適合させるべく、安全性を高める対策を検討している。



瀧澤家石塀

Q 本施設に教育委員会を併設する考えは。

A 活用については、文化・学習活動や事業を行いながら真摯に検討していく。

### 市内に植栽されている桜と、桜の郷づくりについて

Q 桜の木に付着しているコケによる桜の木の衰退が顕著であるがその対策は。

A コケの除去を予定している。

Q 喜連川の桜並木も対処次第ではまだ回復可能だが、他の同等程度の年齢の桜を調査したのか。

A 大正13年に植えられ約百年の老木となり樹勢回復も取り組んだが、回復が見込めなかった。今回歩道新設する道路拡幅計画で、全ての木が伐採される予定である。他の各地も調査・研修を行っている。

Q 他地域の桜の郷づくり規模と、さくら市の桜の郷づくりの検証は。

A 県内各地の公園や県外は弘前公園など視察研修している。  
今後も桜が咲き誇る小都市<sup>まち</sup>となるよう取り組んでいく。





鈴木 恒充 議員



QRコード  
(動画配信)  
YouTube

Tsunemitsu Suzuki

## 地域ブランドについて

▶ ブランディングしていくべき最大のも  
のは“桜”

**Q** 地域ブランドの要素として、当市のインパ  
クトの強いものに絞るべきと考えるが。

**A** さくら市という名を文字として表現すれば、  
桜（樹木の桜）、さくら（日本の良さ）、  
SAKURA（外国人からの認知）があり、こ  
の名を冠していることの価値を十分活かして  
いく。



ロゴマーク

## 2025年の団塊の世代対策について

**Q** さくら市の医療、福祉、介護などのこれからの  
事業計画は。

**A** 団塊の世代が75歳以上となる2025年度まで  
の中長期的な視点を踏まえ、医療、介護、介  
護予防、住まい、生活支援が一体的に提供さ  
れる地域包括ケアシステムの更なる推進に取り  
組む。

## 地域の魅力作りと観光振興について

**Q** 地域の人とひととのつながりが希薄になって  
いる。行政と地域との取り組み方は。

**A** 地域の魅力づくりを担う人材づくりとして、市  
民活動支援センターの開設を実現すべく、準  
備を開始した。また、市職員による市民協働  
推進チームを立ち上げていく。

**Q** 外国人交流と、地元購買力を高めるためには。

**A** 中学生の交流を続けてきたオーストラリアの  
マレニーが属するサンシャインコースト市と、  
友好都市関係が結べないか打診を開始した。  
また、交流を通してさくら市の特産品等で地  
域経済の活性化を図りたい。

**Q** 県外アンケート調査結果、喜連川温泉、豊か  
な自然、桜の名所についてこれからの施策と  
PRの進め方は。

**A** 喜連川温泉の魅力向上については、美肌の健  
康に資する効能等の研究を深め、新商品等の  
開発に一定の予算を投じる。また、豊かな自  
然の魅力を活かすため、身近な自然が美しい  
里山の「小都市」を目指す。桜の名所については、  
桜の郷づくりについて積極的に進めて、暮ら  
しを楽しめる桜の「小都市」の実現に取り組む。



道の駅プロジェクションマッピング

## ● 議会の動き

### 4月

- 1日 辞令交付式
- 5日 さくら清修高等学校入学式  
さくら総合専門学校入学式  
さくら市遺族会総会
- 6日 さくら市消防団辞令交付式
- 7日 氏家ゆうゆうパーク桜まつり開会式
- 9日 さくら市立中学校入学式
- 10日 さくら市立小学校入学式
- 11日 さくら市いきいきクラブ連合会総会
- 14日 きつれ川商工桜まつり
- 15日 議会広報委員会
- 17日 議員全員協議会  
議会広報委員会
- 19日 議会広報委員会  
さくら市身体障害者福祉会総会
- 25日 例月現金出納検査
- 27日 さくら市ミュージアム友の会総会
- 28日 栃木県戦没者合同慰霊祭  
さくら市子ども会連合会総会  
さくら市ソフトボール協会総会

### 5月

- 3日 加須市民平和祭
- 7日 文教厚生常任委員会行政視察（7日～9日）
- 8日 総務常任委員会行政視察（8日～10日）
- 10日 さくら市国際交流協会定期総会
- 13日 建設経済常任委員会行政視察（13日～15日）
- 14日 県道蛭田喜連川線改修促進期成同盟会決算監査  
主要地方道大田原氏家線改修促進期成同盟会決算監査  
区長会総会
- 17日 園遊会（国立きぬ川学院）
- 20日 観光施設管理協会理事会
- 21日 議会運営委員会（令和元年第1回定例会）
- 22日 喜連川商工会通常総会
- 23日 議員全員協議会（令和元年第1回定例会）  
議会報告会検討委員会
- 24日 氏家商工会通常総会
- 25日 きつれ川ポピーまつり  
塩野谷農業協同組合通常総代会
- 26日 さくら市少年少女レスリング大会

- 27日 栃木県市議会議長会議（27日～28日）  
例月現金出納検査
- 28日 県都市監査委員会総会
- 29日 関東市議会議長会定期総会  
県道蛭田喜連川線改修促進期成同盟会総会
- 30日 塩谷広域行政組合次期環境施設整備事業火入れ式
- 31日 県北五市議長会議

### 6月

- 1日 ミュージアム初夏の音展開幕記念式典
- 3日 喜連川観光協会総会
- 4日 令和元年第1回定例会開会  
議会広報委員会  
議会報告会運営会議
- 5日 令和元年第1回定例会一般質問
- 6日 令和元年第1回定例会一般質問  
議会報告会検討委員会
- 7日 氏家法人会全体会議
- 8日 氏家中学校運動会 喜連川中学校体育祭  
雨情音楽祭
- 10日 令和元年第1回定例会文教厚生常任委員会
- 11日 令和元年第1回定例会建設経済常任委員会  
全国市議会議長会定期総会
- 12日 令和元年第1回定例会総務常任委員会  
市議会議員共済会代議員会  
さくら市小学校陸上競技大会
- 16日 さくら市消防団夏季点検  
消防ポンプ操法競技会
- 18日 令和元年第1回定例会閉会
- 19日 さくら地区防犯協会総会
- 21日 塩谷市町村議会議長会
- 23日 寛方・タゴール会総会
- 24日 議会広報委員会視察研修（24日～25日）
- 25日 決算審査  
例月現金出納検査  
塩谷地区小学校陸上競技大会  
いちご一会とちぎ国体さくら市実行委員会設立発起人会
- 28日 荒川河川改修促進同盟会総会  
主要地方道大田原氏家線改修促進期成同盟会総会  
氏家観光協会総会
- 30日 きつれ川の鮎まつり



# ● 議会レポート

## ■ 県市議会議長会議

令和元年5月27・28日  
県内全14市  
・石岡 祐二 議長  
・岡村 浩雅 副議長

## ■ 関東市議会議長会議

令和元年5月29日  
・石岡 祐二 議長

## ■ 全国市議会議長会議

令和元年6月11日  
・石岡 祐二 議長

## ■ 議場見学 (小学3年生)

・6月11日 南小学校  
・6月14日 熟田小学校  
・6月17日 氏家小学校

## ■ 各種委員会等

- さくら市消防団辞令交付式  
4月6日  
・笹沼 昭司 議員  
・石原 孝明 議員  
・渋井 康男 議員
- さくら市観光施設管理協会  
理事会  
5月20日  
・若見 孝信 議員  
・角田 憲治 議員

## ■ 監 査

- 例月現金出納検査  
4月25日  
5月27日  
6月25日  
・小堀 勇人 議員
- 県都市監査委員会総会  
5月28日  
・小堀 勇人 議員
- 決算審査  
6月25日  
・小堀 勇人 議員

## ■ 表彰状・感謝状

全国市議会議長会表彰状  
・福田 克之 議員  
・石岡 祐二 議長  
・鈴木 恒充 議員  
・矢澤 功 議員  
県市議会議長会感謝状  
・石原 孝明 議員



受章者

# 先進地に学ぶ

# 総務常任委員会

研修内容 令和元年5月8日～10日

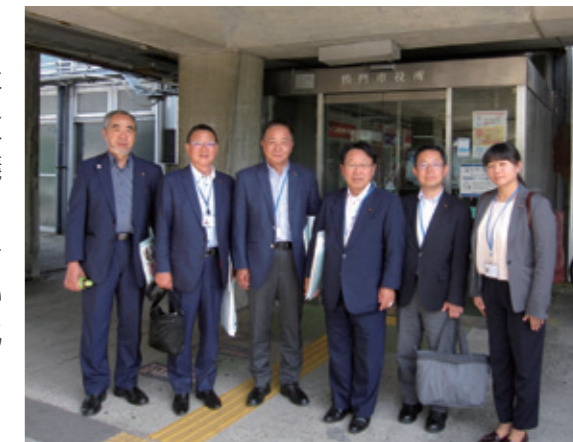
詳細は  
こちら→



## ○エコノミックガーデニングについて

【徳島県鳴門市】

将来、人口減少や高齢化が進む恐れがある事から、平成29年に準備会を経て、中小企業施策検討委員会を立ち上げた。その中で経済団体、経営者、農家、行政、議員と市民団体NPO、金融機関、学校研究者と連携し、異業種交流、情報共有を図り、中小企業振興基本条例を作成し、新商品、新サービスによる事業拡大を図っている。当市においても地域企業支援、中心市街地の活性化などの参考にしたい。



## ○ファシリティマネジメントの取り組み状況について

【岡山県倉敷市】

平成23年4月に長期修繕計画室を設置し、4名で建物点検をスタートした。公有財産すべての現状把握、経費削減、長寿命化を図り、建物の維持保全を計画的に進めている。また建物、設備点検 報告書及び各種マニュアルに基づき、職員自ら建物の点検をし、タブレットの活用、ドローンの活用などにより、長期修繕計画を立てた。当市においても参考になる事業であった。



## ○人と防災未来センターについて

【兵庫県神戸市】

当施設は災害の教訓を生かした総合的なシンクタンクを目指している。防災減災に対するマニュアルの作成や、市民一人ひとりの防災グッズ常備を啓発し、災害に強いまちづくりを推進している。語り部の谷川さんは元芦屋市の職員であり、行政の立場から当時の様子を聞いたことは、大変参考になった。



語り部の谷川さん

さくら市議会からのお知らせ

# 議会報告会2019を開催します

2019年8月23日(金) 午後6時30分～

場所：さくらテラス (駅前情報館) 氏家駅東口 (さくら氏家1857-5)

市民のみなさまに市政や議会活動を広く知っていただくため、市議会議員による「議会報告会」を開催します。また、議会に対する貴重なご意見をいただく機会にもしたいと考えております。

若者よ、政治への  
熱い想いを  
ぜひ聞かせてくれ。  
会場ですべて!!

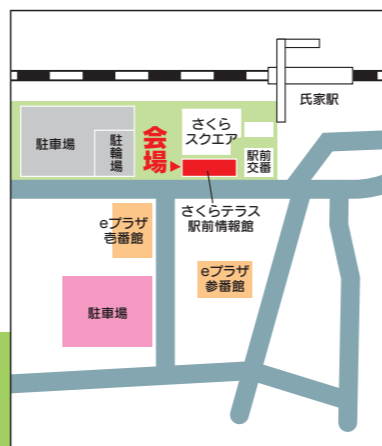
### 【主な内容】

- 平成31年第1回定例会の審議内容、「2019年度一般会計予算の主な事業」について
- 各種委員会の活動報告について
- パネルディスカッション

### テーマ 「若者の政治参加について」

高校生、学生がパネラーとして出席します。同年代の方も、ぜひ参加してみませんか。

問い合わせ先：さくら市議会事務局  
電話：028-681-1123/FAX 028-682-3921  
Mail：gikai@city.tochigi-sakura.lg.jp





研修内容 令和元年5月7日～9日

詳細は  
こちら→



## ○子ども総合相談に関する調査について

子ども総合相談センター事務所は、出産前から18歳未満の児童までを対象にした、子育てや教育に関する様々な相談、関係機関への連携や支援がおこなわれ、保育士、保健師、社会福祉士、心理判定員、教員OBなど、きめ細やかな人員を配置している。

また、併設している青少年センターには、外国人スタッフから英語が学べるeカフェなどがある他、利用料や飲み物お菓子などは、市内企業による協賛で12歳から35歳未満まで無料となっている。

当市においても、今年4月から組織機構改革により子どもに関する窓口も強化されており、大変参考になった。

【愛媛県松山市】



## ○学校給食センター整備と地産地消に関する調査について

【愛媛県大洲市】



地産地消の推進では「市学校給食地産地消推進戦略会議」を設置し、給食センター整備と同じ時期にJA愛媛たいきと大洲市の共同事業による農産物直売所「たいき産直市 愛たい菜」がオープンし、大洲市内の生鮮野菜・果物利用率50%超えを目標に入れた。

地産地消が図れた要因は、「①大型直売所の整備②関係者による協議会の設置③トップの明確な指示」があった。当市においても、参考にして1日も早い給食センターの整備が望まれる。

## ○子育て支援事業に関する調査について

【愛媛県今治市】

子育て応援ヘルパー派遣事業では、家事または育児の支援に必要な家庭に子育て応援ヘルパーを派遣して、乳幼児の身の回りの世話や家事などの援助を行っている。

子育てファミリー応援ショップ事業では、市内の企業や商店が一体となり、子育て時の経済的負担の軽減を図っている。その他、「出会い交流支援事業」「マザーズジョブズサポート支援事業」など20の事業があり、中でも「愛顔子育て応援事業」は地元生産企業の大王製紙などと提携して、おむつ券50,000円を支給しており、当市においても、行政だけで子育て施策を進めるのではなく、企業や民間連携など図りたい。



研修内容 令和元年5月13日～15日

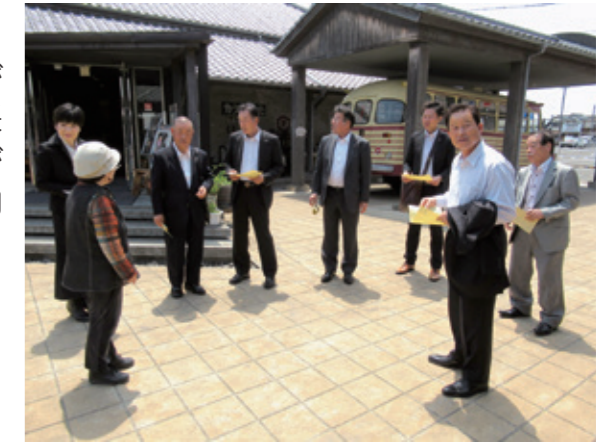
詳細は  
こちら→



## ○「昭和の町」による中心市街地の活性化について

【大分県豊後高田市】

衰退していくまちの流れを変えたいと当時の若者が「昭和の町」をテーマにまちづくりを始めた。総延長550メートルの商店街で、年間40万人を超える観光客が訪れる街に再生。また、近年インバウンド客も増加傾向にあり、商業と観光の融合による中心市街地再生の取り組みは、大変参考になった。



## ○企業誘致戦略について

【佐賀県鳥栖市】



九州の陸上交通網において、国道、高速道路、鉄道の分岐点で九州でも随一の物流施設集積地に飛躍し、その利便性から企業進出が相次いでおり、人口の増加が顕著である。

特に、佐賀県の全面協力で1種農地の工業団地造成や企業誘致活動、誘致企業への優遇措置を充実させているところが、当市においての土地利用に大変参考になった。

## ○景観まちづくりの取り組みについて

【佐賀県唐津市】

唐津焼、唐津くんち、呼子のイカ等全国的に知られる観光都市で、唐津城を中心とした唐津城下町としての歴史や文化、伝統を兼ね備え、それを後世に引き継ぐために景観ルールを策定している。

また、景観まちづくり推進委員会を設置し費用負担の助成制度を始めた。色彩の統一感を出すため、色相、明度、彩度の3色を数値化した\*マンセル値で形成基準を設定していることに驚き、感銘した。

\*マンセル値

色を3つの属性（色相・明度・彩度）に分けて数値表現した体系。





# どうなったんべ あの質問は?

議員が行った一般質問は、市政にどのように反映されているのでしょうか。これまでの質問の中から取り上げて、その後の状況をお知らせします。



## 生活支援コーディネーター (地域支え合い推進員) について

平成28年第4回定例会  
平成29年第3・4回定例会  
平成30年第3回定例会

### 以前は…

高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進する役割を担う生活支援コーディネーターが平成29年度に1名配置されました。市全域を担当エリアとし、支え合い・助け合いにつながる居場所(サロン)づくりを応援しながら、地域の困りごとや、「あったらいいね」を探してきました。

### 現在は…

さらに地域ごとの現状を把握し、それぞれの地域に合った支え合い・助け合いの推進のため、今年度から新たに、氏家地区・喜連川地区のそれぞれを担当エリアとする生活支援コーディネーター2名が配置され、3名体制で生活支援・介護予防サービスの体制整備を進めています。今後も、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域の方々と一緒に、支え合い・助け合いのある地域づくりに取り組んでいきます。



# Road to renewal 議会だよりリニューアルの歩み

## 市民アンケート結果報告と分析

アンケートにご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。

### 「手にとりたくなる表紙は？」

約280名の方にご協力をいただきました。議員が出向きアンケートをとって参りました。

平成25年2月1日号



イキイキとした子どもたちの表情を捉え、今にも動き出しそうな躍動感ある一枚。文句なしのダントツ一位でした。未来を連想させる子どもたちの姿は、どの世代の方からも人気が高かったです。

平成17年6月1日号



季節を彩る美しい花々の表紙には思わず手を伸ばしたくなる方多数。「さくら市の名にふさわしく、桜などを表紙に使ってもらえたら」というご意見もありました。

## 「イキイキとした子どもたちや、四季の花々は思わず手にとりたくなる！」

前号で、アルファベット、数字表記で苦慮していた文面の改善のため、紙面を横書きにし、色使いや文字の大きさなどにも工夫を加え、見やすく変更しました。

さらに!



さくら市議会広報では、今後「市民参画」の広報を目指していきます!

それにあたり、読者の皆様からの投稿写真を募集します。

テーマは「子ども」・「四季の自然」  
皆様の一枚を募集します!

表紙になるかも

締切：令和元年10月1日まで

### \* プロセス \*

- 1 「見やすさの見直し」 
  - ・横書き
  - ・色使い、レイアウト、文字の太さ
- 2 「手に取ってもらえる表紙の見直し」
- 3 「議会をもっと身近に感じてもらえるような内容の見直し」
- 4 「リニューアルの方向性決定」

### 宛先はこちら

#### さくら市議会事務局

〒329-1392 さくら市氏家 2771

電話 028-681-1123

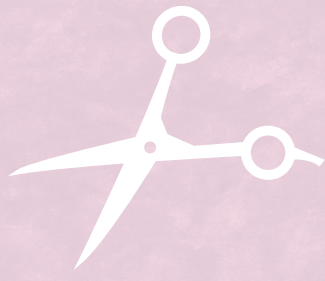
Fax 028-682-3921

《メールアドレス》

gikai@city.tochigi-sakura.lg.jp



# 独立して 再出発



## 菅又 明美 (氏家)

私は小山市、さくら市、高根沢町で美容師として働いてまいりました。結婚、出産を機に仕事から離れ、別居を機に仕事に復帰しました。復帰後もいろいろありましたが子ども達にがんばる姿を見せたい思いもあり独立することを決断しました。いざ独立して一人だと予約を断ることも増え最初は申し訳ない気持ちでいっぱいでした。徐々に自分もお客様も、このペースに慣れてきて早めに予約して下さる。ありがたいことです。

シャンプーからすべてアシスタントが入らず自分一人でお客様を担当する。一對一の接客だからこそ人には話にくい悩みも聴くことができ、じっくりと向き合えるのが嬉しいです。今年の10月で2年目を迎える今、年齢を重ねて髪が細く弱くなると少しずつカラーやパーマをしなくなる。そんな方にも素敵なヘアをつくれるようにクオリティを上げたいと思います。



### お知らせ

#### 次回 9月定例会予定

9月3日(火)～  
9月25日(水)

◎正式な日程は、後日開催する議会運営委員会にて決定いたします。

#### 編/集/後/記

来月から、さくら市議会は「タブレット」を導入します。

今後は、各議員が市民の皆様の目の前で、グラフや資料などを使い最新情報をお伝えすることができます。

「令和 新時代！」

さらなる議会改革やICT化を加速させて、より良い広報を目指します。

(福田 克之)

結婚祝※1 	地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入 	お祭りへの寄附・差入 
町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入 	みんなで徹底しよう <b>三ない運動</b> 贈らない！ 求めない！ 受け取らない！ これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。	落成式・開店祝等の花輪 
病気見舞 	入学祝・卒業祝 	お歳暮・お年賀 
葬儀の花輪・供花 	香典※2 	

※1 政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります。  
※2 議員の初盆での御香典や寄付は、公職選挙法により禁じられています。

#### 議会広報委員会



高瀬 一徳 石原 孝明 笹沼 昭司 吉田 雄次  
鈴木 恒充 福田 克之 ◎岡村 浩雅 ◎大河原 千晶 櫻井 秀美